



2023年4月6日

「第10回 IR グッドビジュアル賞」を受賞

株式会社ギフトホールディングス

株式会社ギフトホールディングス（代表取締役社長：田川翔、本社：東京都町田市、東証プライム市場、以下「当社」）は、IR グッドビジュアル賞実行委員会（一般社団法人日本 IR 協議会、株式会社バリュークリエイト）が主催する「第10回 IR グッドビジュアル賞」を受賞しましたのでお知らせします。

■ IR グッドビジュアル賞とは

本賞は、「1枚であっても企業価値を効果的に伝える IR 資料のスライド」を表彰し、その好事例を共有することで、IR 担当者に具体的なヒントを提供することを目的としております。審査対象は一枚のスライドですが、審査員はそれを含む資料全ページを見て、応募スライドの位置づけを確認したうえで、その一枚のスライドがいかに雄弁にその会社の価値を物語っているかを評価します。

10回目となる今回は69社の応募企業の中から当社を含む下記の7社が選定されました。

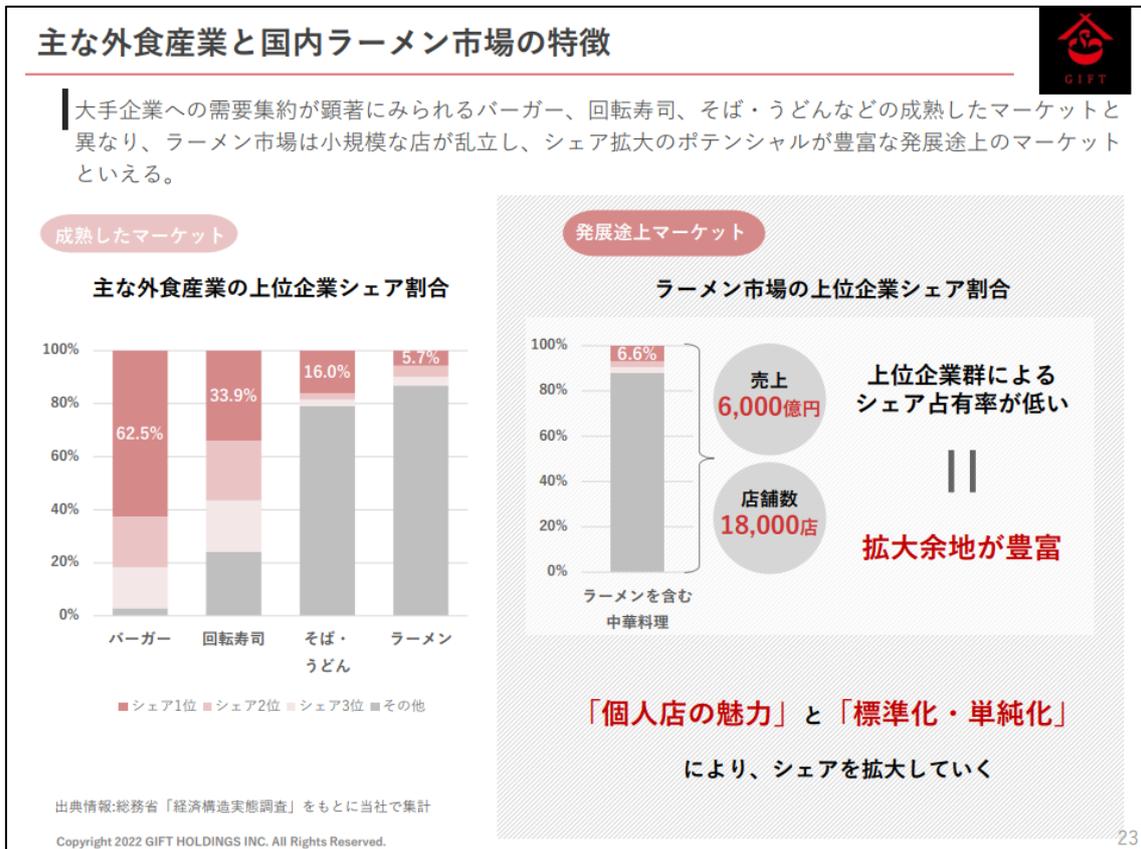
第10回 IR グッドビジュアル賞受賞企業一覧 ※証券コード順

3176	三洋貿易株式会社	初受賞
4428	株式会社シノプス	初受賞
4927	株式会社ポーラ・オルビス HD	2年連続5回目受賞
5301	東海カーボン株式会社	5年ぶり2回目受賞
7012	川崎重工業株式会社	初受賞
8111	株式会社ゴールドウイン	初受賞
9279	株式会社ギフトホールディングス	初受賞

以上7社

■ 当社の受賞スライド

2022年12月15日開示「2022年10月期 決算説明資料」P23



当社の受賞スライドを含む資料は、下記よりご覧ください。

<https://pdf.irpocket.com/C9279/uFlf/KpE0/c0CP.pdf>

<審査員コメントより>

- シンプルに力強くポテンシャルを表現している。漠然と感じていたことを数字で表してくれる。ぜひ他の企業もこういうアピールを。
- わかりやすいアプローチ。成長余地や自分たちの狙いどころが明確。自分たちのドメインがわかりやすい。
- IPO から成長させたいということが伝わる資料。左右のグラフで比較する市場が異なることがちょっと気になる。
- 市場の可能性を端的に表現している。カップ麺と競合するのか、コラボするのか等の情報を加えるとストーリーがさらに明確になる。
- 数字やグラフで成長の余地を表している。ただ供給側の理論で語られているので、需要側（客）の視点も加わるとなお良い資料になると思う。

当社は、今後も分かりやすく充実した情報発信に努めるとともに、更なる IR 活動の充実に取り組んでまいります。

■株式会社ギフトホールディングスについて

「シアワセを、自分から。」を理念に、最高の一杯を追い求めて、「町田商店」「豚山」「元祖油堂」などを運営しています。



<https://www.gift-group.co.jp/>

株主・投資家の皆様とのコミュニケーションページ「Investor Questions—IR 担当者がお答えします」を開設いたしました。皆様の関心が高いと考えられる IR 関連情報を Q&A 形式でご紹介しております。



<https://www.gift-group.co.jp/ir/communication.html>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ギフトホールディングス

経営企画室

TEL : 042-860-7182